

8. プライマーの種類と使用方法

3M™ プライマー N-200（鏡面向き耐水性高い）（褐色透明）

1. ブラシ・ウェス等を使用し、施工面の汚れや油分離型剤の付着物を除去してください。

※一方向に拭くようにすると効果的です。

2. 油分などの除去にはイソプロピルアルコール、MEKなどの溶剤が効果的です。

3. 洗浄後は十分に乾燥させてください。

4. 清潔なハケやローラーなどで均一に塗布してください。

※プライマーのはみ出しを防ぐために、予めプライマー塗布面（3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ施工部の外周部より数mm広めに塗布されることをおすすめします）にマスキングテープを貼られると、きれいに仕上がります。プライマーがはみ出した場合は、経時で着色する場合があります。

5. プライマー塗布面の材質、表面状態により必要な塗布量は異なります。プライマーのはみ出しを防ぐために、マスキングテープを使うときれいに仕上がります。30～50ml／㎡が標準使用量で、1缶（1L）で約20㎡の使用量が目安となります。プライマー塗布後、乾燥が必要です。また3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ貼りつけまでの推奨乾燥時間は標準状態で10分～3時間です。

※製品パッケージに記載のプライマー乾燥時間と異なりますので、ご注意ください。

※標準状態：23℃、65%RH（乾燥時間は温度、湿度、塗布量、被着体の表面性などによって異なります。）

6. ホコリや汚れ、水滴等が付着しないように注意してください。

7. 塗布後24時間以上プライマー乾燥を行った場合は、プライマーを塗り直してください。

※より詳しい使用方法については、別途資料をご請求ください。

8. 経時でプライマーは着色する場合がありますので、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープタイプF（クリア）の施工にはおすすめしません。

9. 使用後は、水分が入らないように直ちに缶の蓋をしてください。缶の底には乾燥剤が入れてあります。

※乾燥時間は、温度、湿度、塗布量、被着体の表面性によって異なります。

3M™ 工業用接着剤 EC-1368NT（凹凸面向き耐水性高い）（黄色）

1. ブラシ・ウェス等を使用し、施工面の汚れや油分離型剤の付着物を除去してください。

※一方向に拭くようにすると効果的です。

2. 洗浄後は施工表面を十分に乾燥させてください。

※油分などの除去にはイソプロピルアルコール、メチルエチルケトンやシンナーなどの有機溶剤が効果的です。

3. プライマーを十分に攪拌し、清潔なハケやローラーで、薄く、均一に塗布してください。

※原液をハケ等で塗布することも可能ですが、メチルエチルケトンやラッカーシンナーで原液を2～3倍に希釈する事で、薄く均一に塗布しやすくなり、乾燥時の発泡を抑えられるようになります。施工面の表面状態によって凹凸面、染みこみやすい面では希釈したプライマーで2～3度重ね塗りを行ってください。（重ね塗りの場合は、塗布したプライマーの溶剤を揮発させてから重ね塗りを行ってください。）ハケや周囲に付着したプライマーは乾燥する前にメチルエチルケトンやラッカーシンナーなどの有機溶剤で除去してください。

4. プライマー塗布量は、面の材質、表面状態により必要な塗布量は異なりますが、凹凸面の場合、3～5m³/L、平滑面の場合、8～15m³/L程度です。

※プライマーのはみ出しを防ぐために、予めプライマー塗布面（3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ施工部の外周部より数mm広めに塗布される事をお勧めします）にマスキングテープを貼られると、きれいに仕上がります。

5. プライマー塗布後は溶剤成分の乾燥が必要です。乾燥時間は施工時の温度、湿度、塗布量、被着体の表面性などによって異なりますが、通常15分～1時間程度乾燥後、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープを貼り付けます。乾燥中はプライマー塗布面にホコリや汚れ、水分などが付着しないように注意してください。

※製品パッケージ記載のプライマー乾燥時間と異なりますので、ご注意ください。

※塗布前にマスキングテープを貼り付けた場合はプライマーが乾燥する前に剥がした方が接着剤の糸引きが無く剥がせます。

6. 十分に位置合わせしてから、ゴムローラー、ゴムハンマー等を使用して貼り付けます。

7. 色が黄色のため、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープタイプF（クリア）の施工にはおすすめしません。

※乾燥時間は、温度、湿度、塗布量、被着体の表面性によって異なります。

※上記製品をご使用の際は、パッケージに書かれた注意事項をよくお読みください。

仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3M、セーフティ・ウォークは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社
 コマーシャルケア事業部

http://www.mmm.co.jp/ccd/

Please Recycle. Printed in Japan.
 © 3M 2018. All Rights Reserved.



容　　量	1ℓ（缶）
入れ目（ケース）	6缶



容　　量	1ℓ（缶）
入れ目（ケース）	6缶

施工表面の水、汚れ、油分を完全にクリーニングします。洗剤を使用した場合には水洗いを行い、十分に乾燥させてください。

容　　量	1ℓ（缶）
入れ目（ケース）	6缶

※乾燥時間は、温度、湿度、塗布量、被着体の表面性によって異なります。

※上記製品をご使用の際は、パッケージに書かれた注意事項をよくお読みください。

仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3M、セーフティ・ウォークは、3M社の商標です。

※乾燥時間は、温度、湿度、塗布量、被着体の表面性によって異なります。

※上記製品をご使用の際は、パッケージに書かれた注意事項をよくお読みください。

仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3M、セーフティ・ウォークは、3M社の商標です。

※乾燥時間は、温度、湿度、塗布量、被着体の表面性によって異なります。

※上記製品をご使用の際は、パッケージに書かれた注意事項をよくお読みください。

カスタマーコールセンター
 製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-388**

8:45～17:15 / 月～金（土日祝年末年始は除く）
 全国どこからでも市内料金でご利用いただけます

3M Science.
 Applied to Life.™

※乾燥時間は、温度、湿度、塗布量、被着体の表面性によって異なります。

※上記製品をご使用の際は、パッケージに書かれた注意事項をよくお読みください。

仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3M、セーフティ・ウォークは、3M社の商標です。

3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ 施工マニュアル

3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープは、裏紙をはがして貼るだけの簡単な施工で転倒事故の予防に効果があります。施工にあたり事前に下記ポイントをチェックし、施工の可否および最適な製品タイプをご確認ください。

1. 施工時の諸注意

施工温度

施工時温度は10℃以上のできるだけ暖かい温度で施工してください。10℃未満では3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープ粘着剤の接着力が極端に低下しますので、接着できないか、後日はがれる確率が高くなります。

冬季などの低温施工時では、10℃以上でも施工面の状態によっては、貼り付きづらい場合があります。このような場合には、ドライヤーやバーナー等のヒーターで3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープだけでなく床側の温度も上げてください。施工温度が上げられない場合は、施工日を延期ください。

施工時の天候

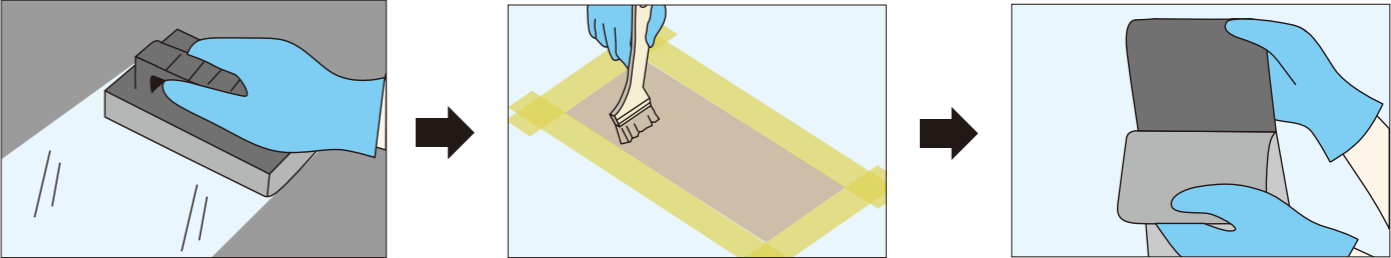
屋外の施工では、雨天時は施工面の濡れによって接着に悪影響を及ぼします。

雨天時は雨水等が飛散して施工面を濡らしたり、内部に染みこむことで接着力の低下を招く場合があります。

このような気象条件で十分な雨水の浸入対策が不可能な場合は施工日を延期ください。

施工面の清掃・洗浄

施工面は汚れを確実に除去し、乾燥させてください。油、グリス、ホコリ、離型剤の除去に心がけてください。特に洗剤を使用した場合には水洗いを行い、例えば3M™ クリーナー 30（天然油脂成分）等を使用した後は必ずアルコールで残渣の除去をお願いします。洗剤成分（界面活性剤・天然油脂等）が表面に残存していると3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープの接着力が低下しはがれる可能性があります。金属に付着したサビ等はサンドペーパー等で落としてください。

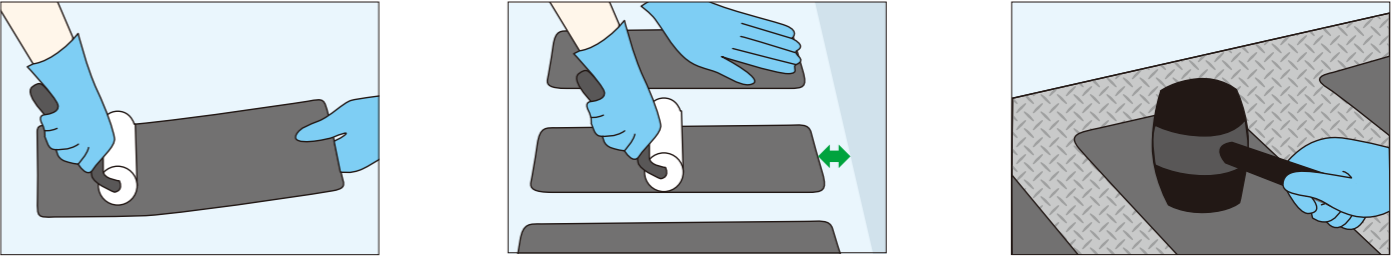


施工表面の水、汚れ、油分を完全にクリーニングします。洗剤を使用した場合には水洗いを行い、十分に乾燥させてください。

※詳しくは施工マニュアルのプライマーの使用方法を御確認ください。

2. 貼り付け施工の注意

3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープの浮き、剥がれを防ぐために、粘着剤を施工面に完全に密着させてください。



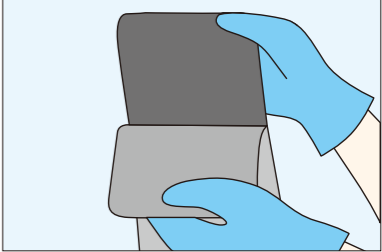
すべり止めテープのライナー紙を剥がし、ゴムローラーで貼り付けます。いっぺんに全面を貼ると、糊面に気泡が残り、剥がれ、シワなどの原因になりますので、一端を貼り付け後、ゴムローラーで一方向に圧着し、空気を追い出す様に貼り付けてください。

※壁の立ち上がり近くに施工する場合、圧着が出来る様に、壁より離して施工してください。（目安1cm以上）

※階段の段鼻等に貼る場合、角にかかることは避け、端部より内側に1cm以上空けて貼ってください。

3. 施工後の注意 養生時間

施工後、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープの接着力は時間とともに上昇します。（恒久的な接着力まで上昇するのに20℃で2、3日程かかります。）可能なら施工後3日間は養生を行ってください。また、施工後すぐには水がかからないようご注意ください。



すべり止めテープの裏側についているライナー紙をはがし、粘着剤になるべく指が触れないように注意して貼り付けてください。

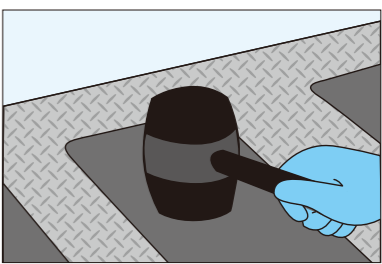
※詳しくは施工マニュアルのプライマーの使用方法を御確認ください。

※壁の立ち上がり近くに施工する場合、圧着が出来る様に、壁より離して施工してください。（目安1cm以上）

※階段の段鼻等に貼る場合、角にかかることは避け、端部より内側に1cm以上空けて貼ってください。

※壁の立ち上がり近くに施工する場合、圧着が出来る様に、壁より離して施工してください。（目安1cm以上）

※階段の段鼻等に貼る場合、角にかかることは避け、端部より内側に1cm以上空けて貼ってください。



タイプAをシマ銅板など凹凸面に貼る場合は、ゴムハンマーで同様に空気を追い出しながら上からたいて凹凸面になじませます。

※壁の立ち上がり近くに施工する場合、圧着が出来る様に、壁より離して施工してください。（目安1cm以上）



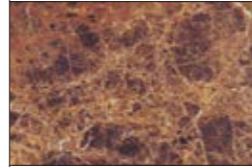
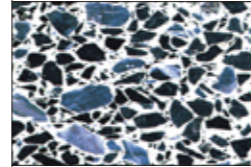


※階段の段鼻等に貼る場合、角にかかることは避け、端部より内側に1cm以上空けて貼ってください。

4. 施工可能な床材と施工方法について(代表的な床材の主に水のかかる現場)







一般的に鉄、ステンレス、アルミなどの鋼板面などは裏紙をはがして貼るだけの簡単施工ですが、床材やその表面状態によっては下記プライマーを併用いただきます。施工場所の条件によってプライマーの種類をお選びください。この選定を誤ると3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープがはがれることがありますので重要です。また、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープは必ずプライマーの乾燥後に貼り付けてください。ご不明な点は担当セールスマスまでお問合せください。

※プライマーの使用方法はカタログの裏面にあります。

プライマーとして利用する接着剤
▶ 3M™ 速乾性クロロプレレン系接着剤EC-1368NT
▶ 3M™ プライマー N-200

床材名	御影石		大理石	テラゾー	モルタル	セラミックタイル
表面の状態	鏡面	バナー仕上げ	鏡面	鏡面	平滑	鏡面
表面の写真						
屋内で水のかかる場所に適したプライマー	N-200	タイプA+EC-1368NT	N-200	N-200	EC-1368NT	N-200
屋外で水のかかる場所に適したプライマー	N-200	タイプA+EC-1368NT	N-200	N-200	EC-1368NT	N-200
備考		※凹凸用タイプA以外不可。			※モルタル施工直後は水分が残っているため施工不可。	

床材名	陶器タイル			磁器タイル		テラコッタ(素焼き)
表面の状態	ゆわやく 釉薬付き平滑	ゆわやく 釉薬つき凹凸	素焼き平滑	鏡面仕上げ	凹凸有り	平滑
表面の写真						
屋内で水のかかる場所に適したプライマー	N-200	タイプA+N-200	N-200又はEC-1368NT	N-200	タイプA+N-200 又はEC-1368NT	N-200又はEC-1368NT
屋外で水のかかる場所に適したプライマー	N-200	タイプA+N-200	× 施工不可	N-200	タイプA+N-200 又はEC-1368NT	× 施工不可
備考		※タイプAでもはがれるケースがあります。	※水分染みこみなどによる接着力低下ではがれる可能性があります。		※凹凸の大きさによってはタイプA以外は不可。	※水分染みこみなどによる接着力低下ではがれる可能性があります。

床材名	Pタイル(塩ビ)	シマ鋼板(チェッカープレート)	鋼板	ガラス	木材	
表面の状態	平滑	凹凸	平滑	平滑	塗料付き	荒い表面
表面の写真						
屋内で水のかかる場所に適したプライマー	○	タイプAに限り ○	○	N-200	N-200	EC-1368NT
屋外で水のかかる場所に適したプライマー		タイプAに限り ○	○	N-200	× 施工不可	× 施工不可
備考	※可塑剤が含有されており、タイルによっては接着力が低下し、はがれる可能性があります。テストの上施工してください。	※サビがある場合:サビ除去(必須)。	※メッキの場合はメッキ層がサビで剥がれないこと。		※屋外では木材が腐り剥がれる。塗料の種類によっては付きにくい場合があります。	※屋外では木材が腐る。目止めと塗装を行ってください。

○：貼るだけで施工可能 ×：施工不可 ○、×以外は、施工に適したプライマーや製品を入れています。



クリンカータイル(ガラス質タイル)、リノリウム、塩ビシート、ゴム、銅・鉛では、3M™ セーフティ・ウォーク™ すべり止めテープははがれる可能性が高いです。

施工がおすすめ出来ないエリアと床材

《エリア》 使用中の厨房：水や油が床にしみ込んでいるためはがれる可能性が高い。
 プール底、床の凹んだ箇所：長時間水に浸かるとはがれやすくなる。
 《床材》 軟質塩ビ・ウレタン防水床材の一部：含有している可塑剤が粘着剤を傷めてはがれる。
 ゴム：含有している添加物により粘着剤の軟化等が生じ、はがれる。
 外部の木材(生木)：木材の腐食とともにすべり止めテープがはがれてくるため。目止め塗装を行えば施工できる場合もあります。
 リノリウム床材：含有している油分により粘着剤に影響を与えはがれる。
 銅・鉛：素材が粘着剤に悪影響を及ぼしはがれる。
 プラスチック素材：被着体の表面エネルギーが低いポリエチレンやポリプロピレンは元来粘着剤は付きにくい。
 表面に小さな粒子が付着しているタイルの場合：表面を平滑にするためのEC-1368NTを下地処理として塗布すればより接着性が向上します。
 メッキ表面：めっき表面が粗面でざらついている場合にはEC-1368NTまたはN-200を塗布してください。
 めっき層の密着悪いと、剥がれる場合があります。御注意ください。

床材の種類以外の施工条件により、すべり止めテープがはがれることも考えられます。

また、上記施工方法に準じて施工をされた場合でも、すべり止めテープがはがれない事を保証するものではありません。

※弊社指定以外のプライマー使用時ははがれの対応はいたしかねます。

備考

表面の凸凹具合や、メーカーによる材質の違い等により密着結果が異なる場合がありますので、まず下記プライマー等の施工方法で“試し貼り”をすることをおすすめします。試し貼り後、ご不明な点があれば担当セールスマスにご相談ください。

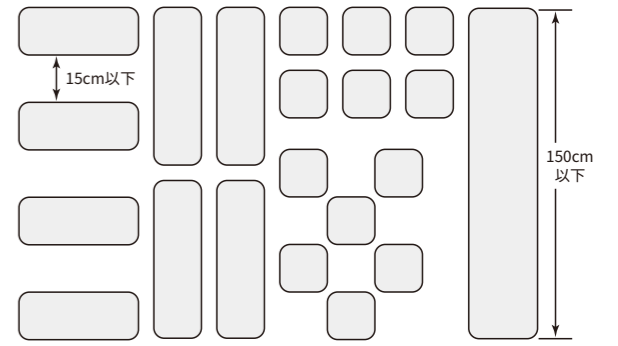
プライマーの特長

種類	耐水性	凹凸平準化能力	色
N-200	◎	△	褐色透明
EC-1368NT	◎	○	黄色

5. 接着面の準備

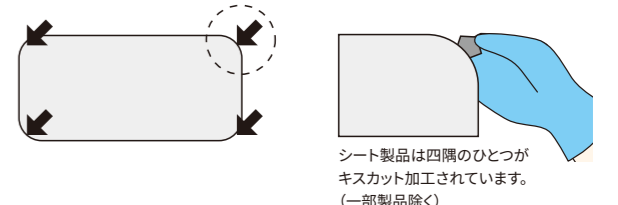
レイアウト

- レイアウトは、現場の状況によってデザインしてください。
- 必要箇所全面貼りするのではなく、右図の様にシートに分割して割り付けます。材料費の節約ができ、また補修時にも必要な部分の貼り替え作業だけで済みます。
- 補修時の作業性を考え、シートの一辺の最大長さは150cm以下、またシート間の作業間隔は15cm以下がおすすめです。
- 長さが1mを超えるような長い形状を貼り付ける場合は、シワの原因になりますので製品を強く引っ張らずに貼り付けを行ってください。



カット方法

- 必要なサイズにカットする場合は、ライナー紙側からカッターをあてるときれいにカットすることができます。
- 角を丸くカットしておく、引っかけてめくれることが起きにくくなります。



はがしかた

- 補修時や、間違えて貼り付けてしまった場合、すべり止めテープの一端をヘラ状のもので少しめくり、そこを持って床面に対して90°~180°方向にゆっくり引っ張ってはがすようにしてください。
- 一度はがしたすべり止めテープは、再度使用することはできません。
- 被着面の材質(木材や密着度の低い塗料など)によっては、表面を損なう場合があります。

6. 製品の概要と主な用途

種類	色	表面砥粒	基材	主な用途
タイプA (凹凸面、シマ鋼板用)	黒・黄・緑	鉍物粒子	アルミホイル	シマ鋼板などの凹凸面用。 シマ鋼板製の床・階段などに。 特殊車輛のステップ・タンクローリーなどの点検口まわりにも。
タイプB (平面用・エキストラ)	黒・赤・緑・グレー	鉍物粒子	プラスチック	一般面用。 スロープ、階段、車輛・飛行機・建設機械などのステップに。
タイプSB (平面用・スタンダード)	黒・茶・黄	鉍物粒子	プラスチック	※通行量の多い所や、使用条件の厳しいところには、 タイプBをおすすめします。
タイプC (平面・室内・軽歩行用)	グレー・黒	樹脂エンボス加工	プラスチック	主に室内用。 遊戯施設、アスレチックマシンなどに。 素足での歩行面、緩衝用途としてもお使いいただけます。
タイプD (平面・室内・素足歩行用)	白	樹脂エンボス加工	プラスチック	主に室内用。 バスタブ(常時、水に浸る場所での使用はおひかえください) シャワー室等、素足での歩行面に。
タイプF (平面・屋内外)	クリア	鉍物粒子	プラスチック	オフィスビル・商業施設などの玄関、廊下にも。
タイプHD (平面・重歩行用)	黒	鉍物粒子	プラスチック	土砂が多い場所。 建設現場事務所・詰所の階段に。 建機・農機などのステップに。

7. 耐久性(貼り替え時期)の目安

種類	目安		参考使用条件
タイプA	約1~2年	通路・階段・ステップ	一般歩行量(1,000~3,000人/日)を想定
タイプB	約2~3年	通路・階段・ステップ	一般歩行量(1,000~3,000人/日)を想定
タイプSB	約1~2年	通路・階段・ステップ	一般歩行量(1,000~3,000人/日)を想定
タイプC	約1年程度(屋内)	ステップ	軽歩行量(200~300人/日)を想定
タイプD	約1年程度(屋内)	シャワールーム	数回/日を想定
タイプF	約1~2年	通路・階段・ステップ	一般歩行量(1,000~3,000人/日)を想定
タイプHD	約3年	通路・階段・ステップ	一般歩行量(1,000~3,000人/日)を想定

※上記は一般的な使用条件における耐久性の目安です。施工面の状態、通行量その他の条件により大きな差が出ることがあります。

※施工面の経過期間にかかわらず、表面砥粒がすり減ってきたり、端部にめくれが発生したら、貼り替えてください。

※タイプC、Dは主に室内用であり、日光に曬される場所で使用した場合は、貼り替えの期間が短くなります。